

2018 年 4 月 11 日

旅行会社各位

シンガポール航空
東日本地区旅客営業部

**最新鋭 Boeing787-10 型機
2018 年 5 月 18 日 東京（成田）－ シンガポール線に導入**

平素より弊社便の販売にご協力頂き、誠にありがとうございます。

この度シンガポール航空は、2018 年 5 月 18 日（金）より SQ638/637 便 東京（成田）－ シンガポール線に米 Boeing 社製の最新鋭機 B787-10 を導入いたします。

今回導入される B787-10 型機には、大型の窓や手荷物棚を備え、過ごしやすい機内環境（照明・湿度・騒音低減）を実現した機内に、ビジネスクラスとエコノミークラスの 2 クラスを設定いたしました。各クラスには、人間工学に基づいて設計された新しいシート、フル HD 対応タッチスクリーンを備えたパーソナライズ可能なエンターテインメント「myKrisWorld」、機内 Wi-Fi など最新の機内設備を装備しており、より心地よく、そして充実したひとときをお過ごしいただけます。

弊社は、お客様に快適な空の旅を提供できるフルサービスキャリアとして、今後も新機材・新機内設備の導入を進めてまいります。引き続き、シンガポール航空をお客様にお薦めくださいますようお願い申し上げます。

運航開始日・座席数等の詳細は下記詳細および補足資料をご覧ください。

記

導入機材	B787-10（現行機材：B777-300ER）
導入路線	東京（成田）－ シンガポール 線（SQ637/638 便）
導入日	SQ638 便：2018 年 5 月 18 日（金） SQ637 便：2018 年 5 月 19 日（土）
シート数	337 席（ビジネスクラス 36 席・エコノミークラス 301 席）
シート配列	ビジネスクラス：1-2-1（全席通路側） エコノミークラス：3-3-3

※機材および機内仕様は運航上の都合により予告無く変更される場合がございます。予めご了承ください。

以上



【補足資料 : B787-10 新シート概要】

※高解像度画像は <http://goo.gl/N7X5EZ> でご確認ください。

■ Business Class



- ステリア・エアロスペース社製の新シートは、**全席が通路に面しながらも、高いプライバシー性を確保**しています。
- **中央のお座席は仕切りを備え**、お客様の好みで**高さを調整**することができます。
- タブレットや書籍を置ける**収納スペース**や**鏡、電源、USB ポート**や、明るさが調整可能な**多機能読書灯**などを備えています。
- 世界的ブランド「**NARUMI**」の陶器でお**食事をお楽しみ**いただけます。

シート数	36 席
シート配列	1-2-1
シートピッチ	約 44 インチ
シート幅	約 26 インチ (最大)
リクライニング	フルフラット
モニター	18 インチ (フル HD・タッチスクリーン)
AC 電源	装備 (1 箇所/1 席)
USB ポート	2 ポート
ヘッドフォン	ノイズキャンセリングヘッドフォン

■ Economy Class



- レカロ社製の新しいシートは、体にフィットする背もたれや、6段階の調整が可能なヘッドレストを備えています。薄型のシートデザインを採用することで、足元により広い空間を確保しています。
- 小さなお手回り品を収納できるスペースやコートフックを備えています。
- クラス最大級、11.6 インチ フル HD のタッチスクリーンモニターで 1,000 以上のコンテンツをお楽しみいただけます。



シート数	301 席
シート配列	3-3-3
シートピッチ	約 32 インチ
シート幅	約 18 インチ
リクライニング	6 インチ (115 度)
モニター	11.6 インチ (フル HD・タッチスクリーン)
AC 電源	装備 (2 箇所/3 席)
USB ポート	2 ポート
ヘッドフォン	インナーイヤー型イヤホン

■ エンターテインメントシステム “ myKrisWorld ”



- パナソニック社製の eX3 システムを採用しており、日本語での操作に対応しています。
- お手持ちのスマートフォンに SingaporeAir モバイルアプリをインストールすることで、使い慣れた端末で操作することができます。
- 視聴履歴に基づくお薦め作品やお客様が作成したプレイリストを表示・再生したり、見終わらなかったコンテンツを次便で途中から再生することができます。(要サインイン)